

さいたま市長メッセージ（令和4年6月10日）

みなさん、こんにちは。さいたま市長の清水勇人です。

本市の新規感染者の状況は、6月9日発表分までの直近1週間の合計が、795人となりました。

先月中旬から減少傾向が続いており、一週間の感染者数が1,000人を下回るのは、今年1月の中旬以来です。

しかしながら、いまだ、一日平均100人以上の感染者が報告されていることから、感染の再拡大に注意する必要があります。

本市では、新型コロナワクチンの3回目接種に加えて、4回目接種を5月25日から開始しています。今回は、60歳以上の方、及び18歳以上59歳以下で、基礎疾患を有する方や、重症化リスクが高いと医師が認める方が対象です。

接種用クーポン券は、3回目接種から5か月以上経過した、18歳以上の方全員に、順次発送しています。同封の対象者確認シートで、ご自身が対象に該当するかご確認ください。

さて、先日、国から、マスクの着用について見解が示されました。

基本的な感染対策の考え方を変更するものではありませんが、屋外については、人との距離が十分確保できる場合、また、屋内にあっても、2メートル以上離れており、会話をほとんど行わない場合であれば、マスクの着用は必要ないとされています。

特に、これからの季節は、気温や湿度が高くなりますので、熱中症予防の観点からも、ジョギングや散歩、子どもの登下校時等では、人との距離が確保できればマスクを外す、といった対応を、お願いいたします。

市民の皆様には、熱中症に気を付けて、適切にマスクを着脱していただき、ご自身や大切な方の健康にご留意ください。